

各 位

本 社 所 在 地 東京都港区赤坂五丁目 2 番 20 号
会 社 名 株式会社アエリア
代表者の役職名 代表取締役社長 小林 祐介
(コード番号：3758)
問 合 せ 先 執行役員 管理本部長 清水 明
電 話 番 号 03-3587-9574
(URL <http://www.aeria.jp/>)

特別利益及び特別損失の発生及び通期業績予想の差異に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 12 月期（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）決算において下記のとおり特別利益及び特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。また、平成 22 年 11 月 9 日に公表した平成 22 年 12 月期（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）の通期業績予想につきまして、下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上

当社は、連結子会社でありました黒川木徳フィナンシャルホールディングス株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長 工藤英人）に対して貸付を行っておりますが、平成 22 年 12 月にその一部が返済されたこと、今後の返済される見込みが高まったことを受け、設定しておりました貸倒引当金について戻入れを行った結果、単体で 1,043 百万円の特別利益を平成 22 年 12 月期において計上しております。

2. 特別損失の計上

当社及び当社子会社であります Aeria Games & Entertainment, Inc. はオンラインゲームの配信を行っておりますが、当初予定していた収益を見込めなくなった一部タイトルにおいて、回収可能性を考慮し減損損失を認識しております。また、当社子会社であります株式会社アクワイアにおいては、当初販売計画を達成する見込みの低いパッケージタイトルについて、正味売却価額まで減損損失を認識しております。この結果、単体で 168 百万円、連結で 395 百万円の特別損失を平成 22 年 12 月期において計上しております。

当社は、当社子会社であります Aeria Games & Entertainment, Inc. に対して貸付を行っておりますが、財務状況の悪化を考慮し、貸倒引当金の計上を行っております。この結果、単体で 332 百万円の特別損失を平成 22 年 12 月期において計上しております。

3. 平成 22 年 12 月期通期業績予想と実績の差異（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 6,400	百万円 20	百万円 0	百万円 △450	円 銭 △7,712.47
実 績 (B)	6,361	66	△4	△661	△11,376.58
増 減 額 (B－A)	△38	46	△4	△211	－
増 減 率 (%)	△0.6	230.5	－	－	－
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 12 月期)	8,208	△1,084	△380	△1,183	△19,642.26

(2) 個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 1,230	百万円 △50	百万円 △40	百万円 20	円 銭 342.77
実 績 (B)	1,177	△36	△43	127	2,193.67
増 減 額 (B－A)	△52	13	△3	107	－
増 減 率 (%)	△4.3	－	－	537.3	－
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 12 月期)	664	△417	△360	△142	△2,372.15

4. 差異の発生理由

売上高につきましては、平成 22 年 11 月 9 日に公表した業績予想を若干下回りましたが、当社及び一部子会社において、当初想定していたよりも営業費用を抑えることができ、営業利益につきましては連結業績・個別業績共に前回予想を上回りました。当期純利益につきましては、上記に記載のとおり特別利益及び特別損失が発生した結果、連結業績については前回予想を下回る結果に、個別業績については前回予想を上回る結果となりました。